



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-RYOHOKU

広島陵北ロータリークラブ

- The Weekly Report -

～ クラブのテーマ ～

こころゆたかなロータリアン

～ 本年度会長方針 ～

奉仕の心で未来を築こう



2009-2010年度
R.I.会長よりのメッセージ

第910回例会 2009年11月25日 No.882号

■ 会長時間



会長 井林 孝二

会員の皆様こんにちは。お客様には、ようこそお越しくださいました。どうぞごゆっくりおすごしください。

今日は、100年を超すロータリーの歴史の中には、数々の名言がありますが、4000年の歴史を持つ中国のことわざ、日本でも使われていることわざの中の1つを御紹介します。ある本の中でそのことばのおこりをくわしく説明してあったのに興味を持ちました。

「隗より始めよ」ということわざです。これは、戦国策の燕策の中で言われていることばです。意味は、賢者を招くためには、まず自分のようにさほどでもない者を優遇せよ、そうすれば賢者は次々に集まってくる。遠大な事をなす時は、まず身近な事から始めよ。転じて、事をおこすには、まず自分自身から着手せよの意味になっております。

話は古代中国の戦国時代、今から2300年ほど前、現在の北京市(当時、薊城という)あたりの国で当時は中国の北辺の国であった燕という国での話です。当時、燕は一時的に国が乱れ、それに乗じて東隣の斉という国が、燕を侵略し、国王を殺害しました。西隣国の趙の援助で国をとりもどした王子が、昭王と名のる国王となり、先王の恥を雪ぐために斉に復讐することを誓います。その時に国が乱れた時にも自分をささえてくれた隗という人物に燕国の恥を雪ぐ人物をさがしてくれとたのんだ時の話です。

昭王は、王の宮殿より立派な黄金台という建物を隗の為に建てます。この事で昭王は楽毅という將軍を手に入れ、みごと斉に復讐をはたします。

現代で言うところのヘッドハンティングに何か似ているような気もしますが、このような形での人の採用はないようですので、ちがうかもしれません。今日はありがとうございました。

今回の例会(12月2日)

年次総会 『次年度理事・役員選挙』

次回の例会(12月9日)

クラブフォーラム

幹事報告(武田副幹事)

■お知らせ

- ・2010年2月13日(土)に開催されますインターシティ・ミーティングのご案内を配布しております。理事・役員・委員長・入会3年未満の方は出席義務となっておりますので、ご出席下さいませようお願いいたします。ご回答は回覧にてお願い致します。
- ・次週12月2日の例会は、年次総会(次年度理事・役員選挙)ですので、必ずご出席下さいませようお願い致します。



::::SMILE BOX

割方寿祥 会員

先日は小生の入院に際し、過分なるお見舞いをクラブより頂き誠にありがとうございます。お陰様ですっかり元気になりました。クラブ活動もしっかり頑張ります。(大枚)

S. A. A より

11/24(火)石川さん主催のボジョレーヌーボーを楽しむ会はいかがでしたか? 美味しい料理とクラビオーラの生演奏を堪能されたそうですね。参加されました方々にご出宝をお願いいたく存じます。

ニコニコ箱当日計	20,000円
ニコニコ箱累計	421,000円

【例会】 毎週水曜日(12:30~13:30) / リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78) / 082-502-1121

【会長】井林 孝二 【事務所】広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F 【TEL】082-221-4894

【幹事】川中 敬三 【ホームページ】<http://www.ryohoku-rc.jp/> 【FAX】082-221-4870

会員卓話

『私の仕事とロータリー』



竹末 園治 会員

私の最初の卓話は、今の心境と同じ様に中国に関するものでした。今回、卓話時間に何を話すか考えたのですが、やはり中国に関することしか思い付きませんでした。

その前に私の職業内容について、少し説明したいと思います。会社の業務は、二本柱がありまして、1つは道路等の立ち退きの際に必要な建物等の補償金の算定です。勿論、建物等の算定に付随して、動産・庭木等の移転補償や営業をしているところでは、営業補償の算定等も行います。

もう一つの柱は、自損損失関係の調査です。これは、工事現場周辺の家屋等調査です。地盤変動等に伴って、家屋等に被害が発生することがあるため、工事着手前に写真撮影を主とした調査を行います。少し毛色がかわったところでは、日照障害調査というのがあります。たとえば高架道路ができることによって、その周辺の家屋や農作物に日照障害により悪影響が出る場合に調査を行います。補償金ははずめの涙しかなく、逆に我々の調査費用の方が高つくことがあります。その際には、発生者から冗談でクレームをもらうこともあります。

しかし、日常的な業務は建物の図面を作成しなければならないことがあり、10年前より中国でそれらの図面の作成を委託しています。

私の中国での仕事は、ある月の業務日誌を紹介させていただきます。

(日報紹介)

これからの業務日誌より結構、日中忙しくしております。時々、夕方に会食する機会が毎回1~2回ありますが、その時位は飲みに出かけることもあります。但し、中国では二次会の習慣がありませんので、日本人の来客時には、飲みに出掛けませんが、余り外に出て飲むことは少ない、後、10年位は仕事をしたいので今後も中国行は継続するでしょう。大連に行かれる機会のある方は、私はまだ10年位中国行をしていますので、日本とは違った雰囲気を楽しむ方を一緒に共有しましょう。



山田 和弘 会員

死ぬときに後悔すること25(※)

1. 健康を大切にできなかったこと
2. たばこを止めなかったこと
3. 生前の意思を示さなかったこと
4. 治療の意味を見失ってしまったこと
5. 自分のやりたいことをやらなかったこと
6. 夢をかなえられなかったこと
7. 悪事に手を染めたこと
8. 感情に振り回された一生を過ごしたこと
9. 他人に優しくなかったこと
10. 自分が一番と信じて疑わなかったこと
11. 遺産をどうするかを決めなかったこと
12. 自分の葬儀を考えなかったこと
13. 故郷に帰らなかったこと
14. 美味しいものを食べておかなかったこと
15. 仕事ばかりで趣味に時間を割かなかったこと
16. 行きたい場所に旅行しなかったこと
17. 会いたい人に会っておかなかったこと
18. 記憶に残る恋愛をしなかったこと
19. 結婚をしなかったこと
20. 子供を育てなかったこと
21. 子供を結婚させなかったこと
22. 自分の生きた証を残さなかったこと
23. 生と死の問題を乗り越えられなかったこと
24. 神仏の教えを知らなかったこと
25. 愛する人に「ありがとう」と伝えなかったこと

(※)「死ぬときに後悔すること25」
緩和医療医 大津秀一(著) 致知出版社 より引用